

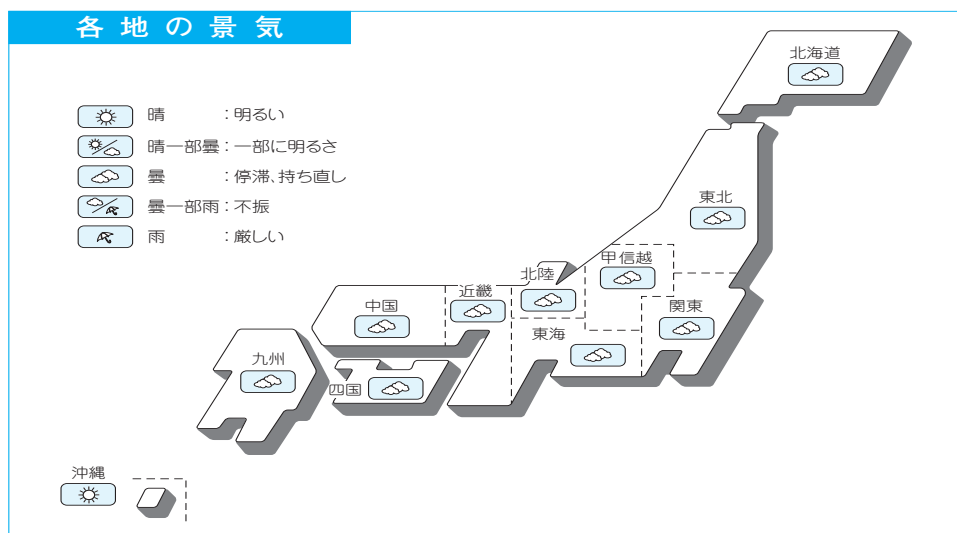
全国地方銀行協会

# 地方経済天気図

(平成28年5月発表分) から

## 足踏みが続いている

### 1. 各地の景況感



- 北海道**…北海道新幹線の開業効果から、観光地への入込みが好調。住宅建築も持ち直し。
- 東北、北陸**…個人消費は大型小売店販売が増加したものの、乗用車販売が振るわず。設備投資は伸び悩み、生産も弱含み。
- 関東、中国**…輸出はアジア向けが減少、生産は電子部品・デバイスが減産。公共工事は増加。
- 甲信越、近畿**…住宅建築は上向き。個人消費は乗用車販売、大型小売店販売ともに減少、輸出も弱含み。
- 東海、四国**…個人消費は弱含み。生産は輸送機械が減産。
- 九州**…大型小売店販売で衣料品が振るわず。輸出は台湾向け鉄鋼が減少、生産は輸送機械が減産。生産や観光を中心に熊本地震の影響が懸念されている。
- 沖縄**…観光は外国人客が増加し、好調を継続。個人消費も持ち直し。

### 2. 東北の状況

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

東北の景況は、個人消費が下げ止まり、雇用情勢が回復に向けた動きにあるものの、輸出、生産が弱含むなど、横這い。

個人消費は、乗用車販売が減少したものの、大型小売店販売が増加に転じ、下げ止まり。住宅建築は、持家が減少したものの、貸家、分譲住宅が増加し、上向き。設備投資は、需要の先行き不透明感から、一部に投資抑制姿勢がみられ、伸び悩み。公共工事は、国、独立行政法人等が増加したものの、県、市町村が減少し、横這い。輸出は、鉄鋼、船舶、アジア向け非鉄金属が減少し、弱含み。

生産活動は、鉄鋼、輸送機械、電子部品・デバイスが減少し、やや弱含み。観光は、温泉地、観光地への入込客が増加し、上向き。雇用は、卸・小売業、医療・福祉、サービス業で新規求人数が増加するなど、回復に向けた動き。

先行きは、横這い圏内の動きが続くとみられている。

(全国地方銀行協会「地方経済天気図」5月18日発表分より抜粋)